

出張版★ 子育てなんでも相談室



夏休みになると、家族での旅行や帰省などさまざまなイベントが待っていますね。安全に過ごして、楽しい思い出になるように、起こりやすい事故と予防策について紹介します。



どんな事故が起こりやすいの？

こどもの不慮の事故の死因の第1位は、0歳で窒息、1歳以降は交通事故です。他にも、起こりやすい事故としては、転倒・転落、溺水、やけど、挟む、切るなどの事故があります。



特に気をつけたい場面は？

溺水



転落



交通事故



やけど



誤飲



その12 こどもの事故予防について



どうやって事故を防げばいいの？

何個できているかチェックしてみましょう！

- ☒ 浴槽に水をためない
- ☒ 窓際にソファなど足場になるものを置かない
- ☒ 危険な場所にはロック、ガード、カバーをつける
- ☒ 熱いもの、小さい物はこどもの手の届かないところへ
- ☒ 電気コードは足に引っかからないよう固定する



トイレトペーパーの芯を通る大きさのものは誤飲の危険があります。



帰省先の家族とともに、事故予防について考えてみましょう。

普段は気を付けていることでも環境が違えば、危険を見落としがちになります。まずは、こども目線で、家の中を整理整頓してみましょう。

もしも、事故が起きて
救急車を呼ぶか迷ったときは…

#7119

(救急安心センターひょうご)
へ連絡を。

